

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落がおわったら行を変えましょう。

() 月 日 曜日

忘れられない登山

安房中学校 一年 石原 海吏

僕の自然体験学習での思い出は、白谷雲水
 峡に登ったことです。白谷雲水峡は、宮崎駿
 監督が何度も足を運び、自神山地の森と合わ
 せ、映画もののけ姫に出こくる森のイメージ
 もつくりあげたと言われる太吉の森白谷雲水
 峡です。

総合の時間で先生が

「自然体験学習では、白谷雲水峡とヤワスギ

中学校

ランドに行きます。二日間あるのでがらばり
 ましゅう。と言ったとき僕は
 っよっしゅーと
 と言い、喜びました。なぜなら、初めて行っ
 たときの白谷水峡は小学一年生の時だ、たか
 らです。一年生の時は僕と母で行きました。
 僕は早く行きたくてずっとなわくわくしていま
 した。白谷雲水峡に登る日！この日は曇りで
 した。みんなバスの中で研修センターの方が

No. _____

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」、しつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、 題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、 学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、 文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、 文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落がおわったら行を変えましょう。

(月 日 曜日)

クイズを出したりしてくれました。中には山
 行きたくない人や、僕みたいにも早く登りたく
 興奮している人もいました。標高400m
 の登山口につくとみんなやりしました。頂上の
 太鼓岩まで片道2時間かけて登りました。山
 の中は、川の
 ザアー
 という音や、風で木が揺れる
 サアー
 という音が聞こえてきました。途中で暑くな

中学校

り、ジャージを脱ぎました。自分は一班だっ
 たのでハイペースで登って行きました。太鼓
 岩の入り口につくと早く登れるように木の
 下に荷物を置いて手ぶらで登りました。太鼓岩
 までの道が長いのと傾斜がすごくてとてもき
 づかっただです。途中でシカに会ったりしまし
 た。1000mある頂上に着くと、空は曇っ
 ていたけど霧一つなくてとてもきれいでした。
 心ガスーと晴れていくようです。写真も撮
 って頂上を楽しましました。頂上から降りて、

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落がおわったら行を変えましょう。

() 月 日 曜日

太鼓岩入り口に戻ってお昼ご飯にしました。一班以外はご飯を食べながら登った。霧が出たと言っていました。ご飯を後にして、登った。たかいがありました。一班以外の人な。つが木た。と言っている。た。先。自分たちはまだ元気でみなが下山した。十五分後ぐらいに下山をしました。下りでは、登りよりもさらにペースアップしました。ウルトラソウルを歌いながら行きました。先生

中学校

に。君たち元気だ。と言われ。僕は。当たり前です。と返しました。確かに。つがれはしたけれど、太鼓岩からのきれいな景色を見たらふきとびました。そして白谷雲水峡登山口につくと、僕は走ってバスまで行きました。学校までのバスではつがれて眠った人がた。学校までのした。学校に着いて、研修センターの人に

No.

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、 題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、 学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、 文章は三行めから一字書いて書きはじめましょう。
- 4、 文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落がおわったら行を変えましょう。

(月 日 曜日)

「ありがとうごさいました。
 と言っ て解散しました。みんな
 「足が痛い、つかれた」し
 とずっと言っ ていました。」

六年ぶりの白谷雲水峡はともきれいでし
 た。空気もおいしくて、自然、川がきれい
 でした。それよりも友達と協力したり、話
 したり、太鼓岩入り口で、みんなでご飯
 がとても楽しかった。この日は雨の予報
 だった。なので登れなくてもうれしか、た
 だす。

中学校

また山に登る機会があったら白谷雲水峡に登
 りに行きます。

(不許複製)

- 5、 読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、 人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、 漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」とを、しっかりと使いわけましょう。
- 8、 書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。

